

福小通信



～ 新型コロナウイルス感染症への対策に引き続き取り組みましょう ～

文責：校長 長倉 修

1学期が終わりました

4月7日に始まった本年度の1学期、今日、終業の日を迎えました。保護者や地域の皆様のご協力のおかげで、大きな事故やけががなく学校の教育活動を行うことができました。一方、ひと頃は落ち着いてきたかに見えた新型コロナウイルス感染症が、7月に入り再拡大、心配な状況が続いています。そのような状況の中、学校の教育活動は、感染対策を取りながらの実施ではありましたが、ほぼ所期の目的を達成できる取組を行うことができました。このことも、保護者や地域の皆様の温かいご協力とご支援のおかげだと感じています。心より感謝申し上げます。ありがとうございます。



さて、終業の日に合わせて、本日児童に通知表を配付しています。通知表には、この1学期の学習や生活の様子が個別に記載されています。

他との比較ではなく、ぜひ、お子さん自身のよさや頑張り、成長を大いに褒めていただき、今後の励みになるような機会になればと考えております。

明日から夏休み



7月22日から8月24日まで、夏休みになります。終業式の中で、「命を大切に過ごすこと」特に、「水の事故、人(不審者)、車の事故に遭わないようにすること」を話しました。ご家庭でも、機をとらえ、健康で安全な夏休みの過ごし方について、お子さんと話をさせてください。

この夏休みが、全ての児童にとって、安全で、ご家庭でのふれあいの多い、楽しい休みになることを願っています。

7月を振り返って…いろいろな活動がありました

7月4日(月) 福島小交通少年団発足



本年度も11名の団員が集まりました。児童の登下校時の交通安全に向けた啓発活動を中心に、1年間取り組みます。当日は、串間警察署の方から一人一人に反射ベルトの贈呈も行われました。

7月6日(水) 創立150周年実行委員会



式典部、記念事業部、記念誌部のそれぞれの部の取組がいよいよ決定し、これから準備が加速していきます。ご協力とご支援をよろしくお願い致します!

7月5日(火) 足ふきマット、雑巾寄贈



串間地区更生保護女性会から、足ふきマットや雑巾を寄贈いただきました。お心遣いに厚く感謝申し上げます。ありがとうございました。大切にさせていただきます。

7月6日(水) 学校評価委員会



5名の評価委員の皆様が本年度の学校経営や教育活動の実施状況などについて説明しました。今後、様々な形で評価やご意見をいただくことにしています。

7月8日（金）SOSの出し方教育



串間市役所の方を講師にお招きして、6年生を対象に実施しました。「苦しい時、大変な時は助けを求めてよいこと」「信頼できる大人に相談すること」などを学びました。

7月11日（月）南九州大学の学生来校



教員を目指す大学2年生2名が来校。本校6年生に自身の思いを語ったり、児童と交流したりしました。また、この様子は、18日の宮日新聞にも掲載されました。

7月12日（火）福小スクールガードリーダー情報交換会



いつも登下校の安全を見守っていただいている皆様との情報交換会でした。いただいたご意見は、今後の指導に反映していきます。今後ともよろしく願います！

7月15日（金）「ふくカフェ」

6年生児童を対象に、キャリア教育の取組として、「ふくカフェ」を実施。「ふくカフェ」とは、福島小の「福」と幸福感の「福」、「カフェ」は討論方法の一つであるワールドカフェの「カフェ」を表しています。「ふく」と「カフェ」で「ふくカフェ」という造語です。

きっかけは、昨年度、PTA役員の方々から「親の代表として未来を生きる子ども達に思いを伝えたい」という願いを受けたことからです。教頭先生が中心となって計画立案、準備を進め、昨年度試行的実施、その反省をふまえて今回の形での実施となりました。

子ども達にとって、身近な大人の話をお聴くことによって、働くこと・生きることを考えるきっかけにしたり、ふるさどである串間の課題や未来について気付いたり・・・そんな願いのもとに、本年度は以下の内容で実施しました。



【建設業】



【道の駅くしま】



【看護師】



【串間市役所】



【車販売業】



【消防士】



【サービス業】

どのコーナーも子ども達の心に響くとても貴重お話でした。

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました！

■ 本校ホームページもどうぞご覧ください！（学校だよりのカラー版も掲載しています）

「串間市立福島小学校」で検索するか、右のQRコードをご活用ください。（QRコードはデンソーウェーブの登録商標です。）



創立150周年記念コーナー

今から150年前の学校。文科省のホームページや串間市史から現在の学習指導要領にあたる「小学教則」を調べてみました。それによると、当時の学校は6歳から13歳までの8年間、毎週日曜日を除いて1日5時間、1週30時間の課程でした。

8年間を、下等8級から上等1級に分け、1つの級の授業期間を6ヶ月区切りとしました。そして各級に、様々な学習を配当していたようです。具体的には、「綴字」「習字」「単語読方」「洋法算術」「単語書取」など28の内容。何となくイメージできる内容もありますが、実際にはどんな授業だったのでしょうか。タイムスリップして参加してみたいものです。

お知らせ

○ 2学期は、8月25日(木)からです。

○ 8月28日(日)はPTA奉仕作業です。

朝6:20集合 活動6:30~8:00

※ 上記は、変更になる場合があります。

